

第1部 基本計画策定にあたって

1 第5次松山市総合計画について

第5次松山市総合計画は、本市の21世紀初頭の市政推進の基本となるもので、基本構想、基本計画、実施計画で構成されます。

(1) 基本構想 平成14年12月20日策定

平成24年度（2012年度）を目標に、本市のまちづくりの基本理念や将来像を明らかにし、その実現に向けた施策の基本方針を表すもので、市政の総合的かつ計画的な運営のための指針となるものです。

(2) 基本計画

基本構想を実現するための具体的な施策の内容を体系的に定めるものです。

(3) 実施計画

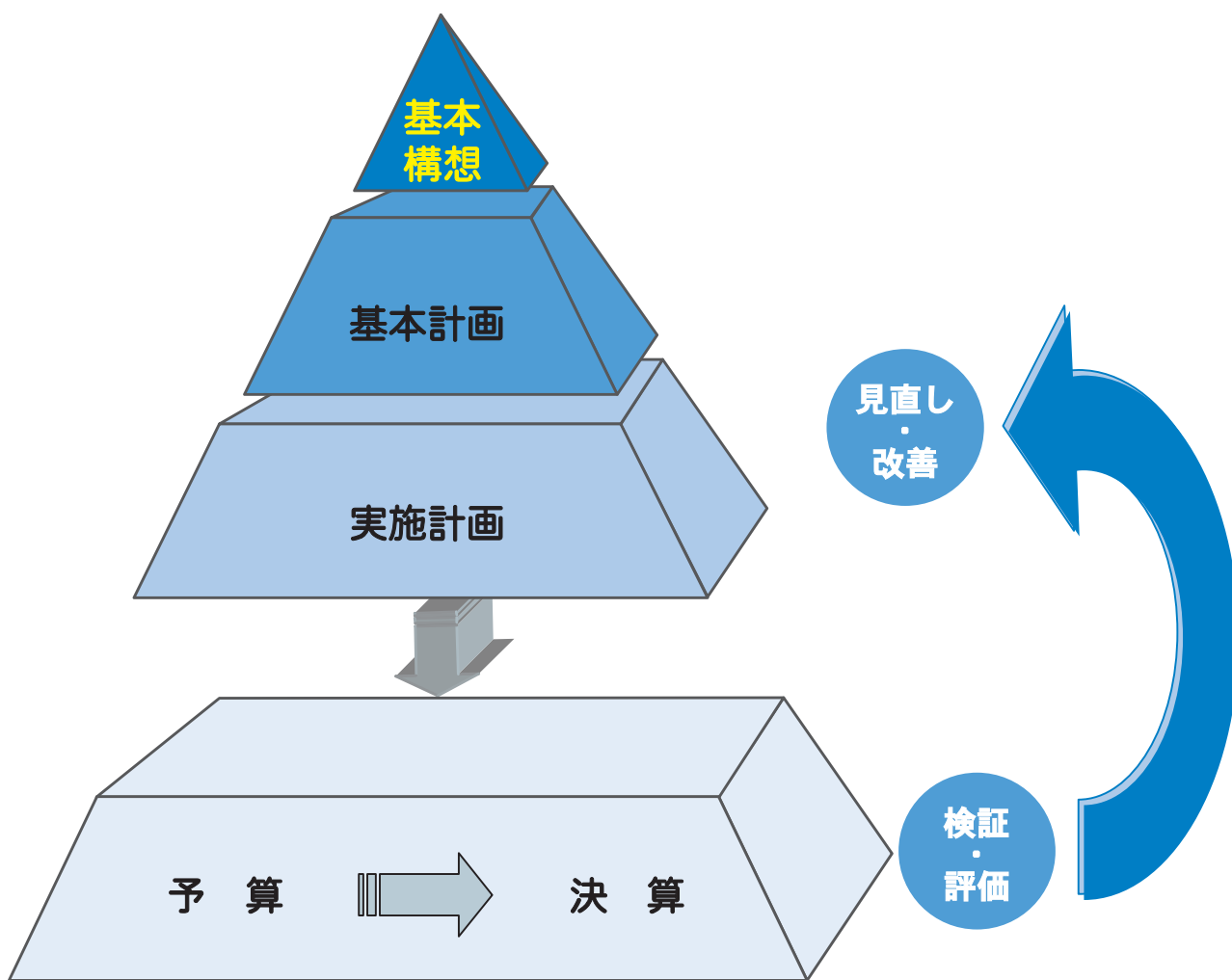
基本計画に掲げた施策を実行するため、個別・具体的な事業の計画を定めるものです。

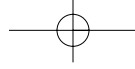
*進行管理

実施計画に基づき毎年度の事務事業の収支見積である予算編成が行われます。

この予算に従い事務事業が執行されますが、その決算（成果）を検証・評価することによって、次の年度の事務事業や施策の見直し・改善につなげていきます。

第5次松山市総合計画





2 まちづくりの目標

まちづくりの基本理念

『坂の上の雲』をめざして

それは、高い志とひたむきな努力……
わたしたち一人ひとりが夢や目標を抱き、
実現に向けてひたむきに努力すること



めざす将来像

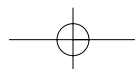
憧れ 誇り 日本一のまち 松山

“松山の歴史・文化に誇りをもち、未来への希望あふれるまち”
“松山に暮らすことを誇りに思い、周囲からも共感と憧れを抱かれるまち”
“松山らしさを活かして、オンリーワン、ナンバーワンをめざすまち”



推進姿勢

— みんなでつくろう みんなの松山 —



将来像実現に向けた重点的な取り組み

地球にやさしい日本一のまちづくり

お年寄りや障害者にやさしい日本一のまちづくり

のびのび教育日本一のまちづくり

物語のある観光日本一のまちづくり

元気、活力日本一のまちづくり

安全、安心日本一のまちづくり

分野ごとの基本方針

生活環境 自然と共生する安全で快適な暮らしの充実

健康・福祉 健やかで安心して暮らせる支え合い社会の構築

教育・文化 豊かな人間性を育む教育・文化・スポーツの振興

産業・経済 魅力と活力あふれる産業・経済の振興

都市基盤 中核市にふさわしい都市基盤の整備

3 基本計画策定の趣旨

基本計画は、基本構想で掲げたまちづくりの基本理念や将来像、重点的な取り組みや分野ごとの基本方針に沿って、取り組んでいこうとする施策を具体的かつ体系的に示したものです。

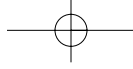
このたび第5次松山市総合計画として新たに策定した基本構想に基づき、基本計画についても全面的に見直しを行いました。

基本計画のねらい

ねらい1 重点的な取り組みの設定

行政運営が厳しさを増す中で、これからのまちづくりに向けては「まず何を優先的に取り組むべきか」厳しい選択が求められています。

社会情勢や本市の特性、市民ニーズなどを踏まえて基本構想で定めた重点的に取り組むべき6つのテーマに沿って、分野や部局の枠にとらわれないことなく横断的に効果的な施策や事業を進めていくこととしました。



ねらい2 目的の体系化

基本構想の「めざす将来像」の実現に向けて、分野ごとの基本方針を展開する手段として3階層の施策（大・中・小項目）を設定し、これらの施策に基づいて各種の事務事業を実施することとしています。

この将来像から事務事業に至る一連の施策・事務事業の体系は、施策の全体像を表すとともに、その中における個々の施策や事務事業の位置付けや目的を明らかにすることによって、計画・予算・評価（事業の実施による成果の検証）を一元的に連携させるものです。

ねらい3 指標と目標の設定

この基本計画では、施策の進行状況を客観的に評価し、その成果をわかりやすく示すための指標（ものさし）として、それぞれの施策（中項目）ごとに目標とする水準を設定しました。指標は施策の成果がわかるもの、市民にわかりやすいもの、継続的にデータを収集できるものなどを中心に選定しました。

目標数値の設定は、本市の総合計画としては初めての取り組みであり、今後の社会情勢の変化などに合わせて、さらに改善を図っていくこととします。

4 基本計画の構成と期間

この基本計画は「第1部 基本計画策定にあたって」、「第2部 将来像実現に向けた重点的な取り組み」、「第3部 分野別基本計画」、「第4部 推進姿勢」で構成されています。

第1部 基本計画策定にあたって

第5次松山市総合計画について、まちづくりの目標、基本計画策定の趣旨、基本計画の構成及び期間、基本計画の体系について記述しています。

第2部 将来像実現に向けた重点的な取り組み

基本構想で定めた6つの重点的な取り組みについて、それぞれの日本一のまちづくりに向けた具体的な施策の内容を明らかにしています。

第3部 分野別基本計画

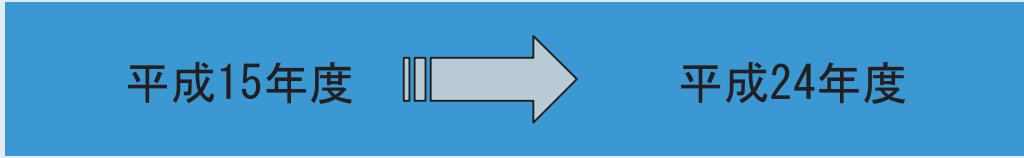
基本構想で定めた5つの分野ごとの基本方針に基づいて、計画期間内に実施する施策の内容を体系的に示しています。

第4部 推進姿勢

「みんなでつろう みんなの松山」の理念を計画推進の基本姿勢として、市民と行政が協働するまちづくりに向けた施策を体系的に示しています。

基本計画の期間

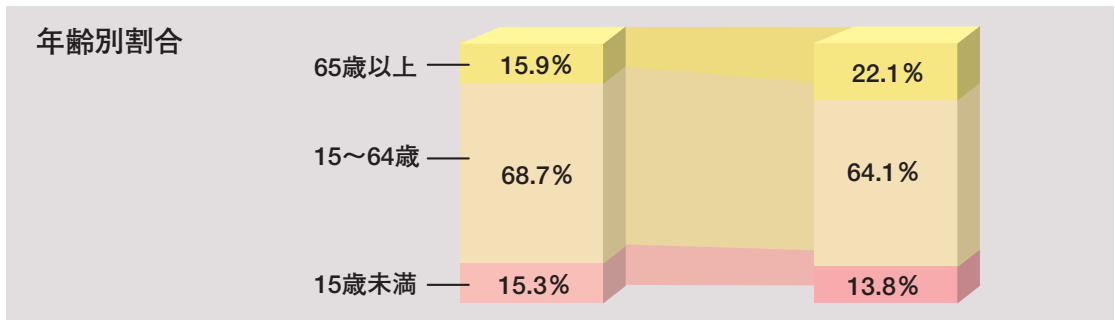
第5次総合計画は、平成24（2012）年度が目標です。



松山市の将来人口

計画の目標年次である平成24（2012）年の人口を約49万4千人と推計します。

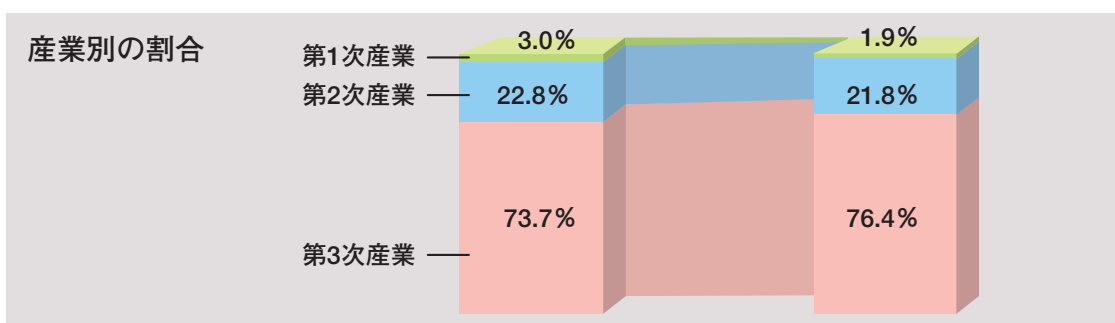
項目	平成12（2000）年	平成24（2012）年
人口（常住人口）	473,379人	約494,000人



世帯数	192,537世帯	約231,000世帯
-----	-----------	------------

1世帯当たり人員数	2.46人	2.14人
-----------	-------	-------

就業人口	222,055人	約240,000人
------	----------	-----------



注1：平成12年値は、国勢調査より抜粋
 注2：平成12年の年齢別と産業分類別人口割合は分類不能を除くため、合計が100.0%にならない
 注3：平成24年値は、1995～2000年国勢調査に基づく推計
 注4：人口割合は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合がある

5 基本計画の体系

